



三田中だより

令和5年度4月号
令和5年4月10日
港区立三田中学校

10年後の社会で活躍する力をつけるために ～ 粘り強さと人間性を磨く ～

校長 上原 良枝

新たに95名の1年生を迎えて全校生徒302名で、令和5年度がスタートしました。

入学式でも申し上げましたが、三田中学校は先輩方が築いてきた3つの良き伝統があります。それは、「明るいあいさつ」「真剣な学習」「活発な行事・部活動」です。特にあいさつは豊かな人間関係を作るとても大切なものです。もしかしたら最初は少し勇気が要るかもしれませんが、でもあいさつをされると相手はとても嬉しいのです。あいさつはコミュニケーションの第一歩、儀礼的でなく気持ちを込めて行いたいものです。

そして授業は、落ち着いた雰囲気の中で一人一人が真剣に授業を受けています。三田中学校では、教師の一方的な説明だけでない生徒主体の授業を目指しています。「10年後の社会を生き抜く」ために必要な「生きる力」を身に付けることが、求められているからです。

これからの社会を生き抜いていくためには、与えられたことや指示されたことを行うだけでは足りません。自分が置かれている状況を俯瞰してみて自らの学習を調整し、粘り強く学ぼうとする姿勢が必要です。

私が中高生だった頃は「知識」や「技能」で殆ど成績がついていたと言っても過言ではありませんでした。定期考査の点数でだいたい成績の予想がついたものです。しかし、現在は「知識及び技能」だけでなく、「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」を重視し、育てたい資質としています。知識の詰め込みではない、社会で本当に活躍するための力を伸ばします。それに対応する授業を行うため三田中学校では、常に研究・研修をしています。

また、生徒は行事や部活動に全力で取り組み、教科の授業では培えない人間性を磨きます。「全力を出し切ることで得られる感動、達成感、充実感、連帯感、そして、個々の大きな成長と集団としての質の向上は、筆舌に尽くし難いほど素晴らしいものです。是非、これらを体感してください。この3つの良き校風を三田中の伝統として、たくさんの感動をつくっていきましょう。

三田中学校の教育目標の一つに「自他を尊重し、共感し合う生徒」があります。思いやりやいたわりの心を持ち、相手の気持ちに寄り添い尊重し、共感できる生徒に育ててほしいと思います。そのためには、お互いを気遣えるような配慮ある言動を心がけましょう。一人一人が実践することで、三田中ならではの生徒同士、生徒と先生の豊かな関係、最高の信頼関係を築いていけると考えます。

今年度も、地域が誇れる学校として、活力ある温かい学校をつくっていくよう心掛け、大いに努力してまいります。皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

☆4月～5月上旬の主な予定☆

4月10日(月)	対面式・生徒写真撮影・避難訓練	4月19日(水)	内科検診(3年生)
4月11日(火)	身体計測・部活動説明会	4月24日(月)	生徒会報告
4月13日(木)	専門委員会・中央委員会	4月25日(火)	心臓検診(1年生)
4月14日(金)	第1期時間割開始	4月26日(水)～28日(金)	修学旅行 広島・関西方面(3年生)
4月15日(土)	教育相談(1・2年生)(～4/21)	5月2日(火)	歯科検診(1年生・2-1)
4月17日(月)	授業公開日・保護者会・評価説明会		PTA 歓送迎会
4月18日(火)	認証式・朝礼	5月8日(月)	歯科検診(3年生・2-2 2-3)
	全国学力調査(3年生)		

○ 令和4年度 生徒のがんばり

- | | | | | | | |
|--------------------|-------------|----|-------|------------|----|-------|
| ◆ 税についての作文 | 港区長賞 | 1名 | (前3年) | 港区教育委員会賞 | 1名 | (前3年) |
| | 芝関税会 会長賞 | 1名 | (前3年) | | | |
| ◆ 税についての標語 | 芝税務署長賞 | 1名 | (前3年) | 東京国税局関税会入選 | 1名 | (前3年) |
| | 芝関税会入選 | 2名 | (前3年) | | | |
| ◆ バドミントン部 | 1年生大会 シングルス | 2位 | | | | |
| | ダブルス | 3位 | | | | |
| | | 4位 | | | | |
| ◆ 明るい選挙啓発ポスターコンクール | 入選 | 2名 | | | | |
| | 佳作 | 2名 | | | | |

